

57. 20201120 アキノゲシについて (参考:ノゲシ、ニガナ、ヤマニガナ)

手元の図鑑にはアキノゲシしか記載されていませんが、ネットで調べるとアキノゲシも、アキノゲシどちらも出てきます。(属名も両方がある。)

違いが分からないので、よりどころとして、学名をみると、*Lactuca indica* var. *laciniata*とどちらにも記載されているので、どうも同じものとみていいと思われます。よってどちらを使ってもよいことになります。

漢字表記:秋野芥子

キク科 アキノゲシ属

- ・名前の由来:秋に咲くノゲシからこの名前がつけられた。
- ・全国各地に分布し、日当たりのよい荒地、道端や草地に生える1~越年草。
- ・かなり大きくなり、高さ60cm~200cmになる。帰化植物。
- ・根生葉は花時には枯れる。
- ・茎の下部の葉は長さ10~30cmで、逆向きの羽状に裂ける。
- ・花期は8~11月。
- ・頭花は薄い黄色(黄色がかった白色)で直径2cm程度。
- ・名前の通り秋に咲くが、昼間に開き、夜になると閉じる。
- ・つぼみの形はノゲシと似るが、花の形や色はかなり異なる。



アキノゲシ

参考1:ノゲシ(ハルノゲシ) 別名:ケシアザミ

- ・キク科 ノゲシ属
- ・花期は3月から10月 黄色い花
- ・葉や茎を切ると白い乳液が出る。
- ・原産地はヨーロッパの帰化植物
- ・アキノゲシとは別の属である。
- ・オニノゲシ(キク科ノゲシ属)の葉にとげがある。



ハルノゲシ(ノゲシ)

参考2:ニガナ

- ・キク科 ニガナ属
- ・花期は5月~7月
- ・花びらの数が少ない。
- ・葉の基部が茎を抱く。



ニガナ

参考3:ヤマニガナ

- ・キク科 アキノゲシ属
- ・花期は8~9月 1~2cmの花。
- ・葉は卵形のものが多い。下部の葉が羽裂するものあり。



ヤマニガナ

以上